

科目名		情報リテラシー (Information Literacy)							
学年	学科(コース)	単位数		必修/選択	授業形態	開講時期	総時間数		
第1学年	制御情報工学科	履修	2単位	—	講義	通年 90分/週	60時間		
担当教員		【非常勤】中島 翔太 (【副担当】江原 史朗)							
学習到達目標									
科目の到達目標レベル	<p>前期はコンピュータの構造や仕組み、インターネットの仕組みやルールについて情報処理技術者試験ITパスポートのテキストを用いて学習する。後期はプログラミング言語であるC言語の基礎を学ぶ。</p> <p>(1) ハードウェア・ソフトウェアの基礎知識を理解することができる。</p> <p>(2) 情報倫理の必要性を理解することができる。</p> <p>(3) プログラムの編集・コンパイル・実行の基本的な流れを理解し、実行できる。</p> <p>(4) C言語の各構文について理解しプログラムを作成できる。</p> <p>(5) コンパイル時・実行時に出力されるメッセージを理解し、エラーに対処できる。</p>								
学習・教育目標	(B)	JABEE基準1(2)							
関連科目, 教科書および補助教材									
関連科目	制御情報工学実習I								
教科書	「かんたん合格ITパスポート教科書」坂下タリ著(インプレスジャパン) 「明解C言語入門編」柴田望洋著(ソフトバンク・パブリッシング)								
補助教材等									
達成度評価 (%)									
評価方法 指標と評価割合	中間試験	期末・学年末試験	小テスト	レポート	口頭発表	成果品	ポートフォリオ	その他	合計
	40	40		20					100
知識の基本的な理解 【知識・記憶、理解レベル】	◎	◎		○					
思考・推論・創造への適用力 【適用、分析レベル】	○	○		○					
汎用的技能 【論理的思考力】	○	○		○					
態度・志向性(人間力) 【 】									
総合的な学習経験と創造的思考力 【 】									
学習上の留意点および学習上の助言									
<p>前期は情報処理技術者試験ITパスポートのテキストを用いて学習する。授業でやった内容が理解していれば最低限の知識は得られるが、教科書以外の問題集や、インターネット上にもITパスポートの問題を集めたサイトがあり、いろいろな問題を解いて理解しておくことが望ましい。</p> <p>後期はプログラミング言語であるC言語の基礎を学ぶ。自らの力でプログラムを作成し、間違いを発見、訂正するよう努めること。</p> <p>C言語は今後の制御情報工学科の学習において必須であるため、基本をしっかり学習すること。</p>									

授業の明細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	ガイダンス ハードウェア	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の進め方、評価方法について理解できる ・コンピュータの構造について理解できる ・入出力装置について理解できる 	(予習) 教科書第1章を読み概要を 理解しておく (復習) 演習問題を解く
2			
3			
4	ソフトウェア コンピュータで扱うデータ データベース	<ul style="list-style-type: none"> ・基本ソフトウェア、応用ソフトウェアについて理解できる ・2進数、16進数の変換ができる ・文字コードについて理解できる ・データベースに関する基本的事項について理解できる 	(予習) 教科書第2～4章を読み 概要を理解しておく (復習) 演習問題を解く
5			
6			
7			
8	中間試験		
9	ネットワーク セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットワークの概要、インターネットの仕組みについて理解できる ・情報セキュリティについて理解し、適切に情報機器を使用できる 	(予習) 教科書第5、6章を読み 概要を理解しておく (復習) 演習問題を解く
10			
11			
12	システムの導入 システム開発	システムの構成、障害対策について理解できる システム開発の基本的事項について理解できる	(予習) 教科書第7、8章を読み 概要を理解しておく (復習) 演習問題を解く
13			
14			
	期末試験		
15	答案返却・解答解説	<ul style="list-style-type: none"> ・試験問題の解説を通じて間違った箇所を理解できる 	

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
16	ガイダンス C言語の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・後期授業の進め方、評価方法について理解できる ・C言語のプログラムの作成、コンパイル、実行、エラー訂正ができる 	(予習) 教科書第1章を読み概要を理解しておく (復習) 演習問題を解く
17			
18	入出力 変数	<ul style="list-style-type: none"> ・入力、出力を行うプログラムを作成できる ・変数の概念が理解できる 	(予習) 教科書第2章を読み概要を理解しておく (復習) 演習問題を解く
19			
20			
21	条件分岐 if文	<ul style="list-style-type: none"> ・ifを用いた条件分岐をするプログラムを作成できる 	(予習) 教科書第3章を読み概要を理解しておく (復習) 演習問題を解く
22			
23	中 間 試 験		
24	繰り返し for文	<ul style="list-style-type: none"> ・for文を用いた繰り返しを行うプログラムを作成できる 	(予習) 教科書第4章を読み概要を理解しておく (復習) 演習問題を解く
25			
26	繰り返し while文	<ul style="list-style-type: none"> ・while文を用いた繰り返しを行うプログラムを作成できる 	(予習) 教科書第4章を読み概要を理解しておく (復習) 演習問題を解く
27			
28	総合演習	<ul style="list-style-type: none"> ・後期の内容を総合した課題が解ける ・自ら課題を設定し、その課題を満たすプログラムを作成できる 	(予習) これまでの学習内容を復習しておく (復習) 演習問題を解く、レポートを作成する
29			
	期 末 試 験		
30	答案返却・解答解説 授業改善アンケートの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・試験問題の解説を通じて間違った箇所を理解できる 	
総 授 業 時 間 数			60 時間